

新しい学び『未来』

市郵中学校独自の教科『未来』を軸に、道徳・ホームルーム活動・探究学習を通して「学びに向かう姿勢」や「主体的に取り組む人間性」を育て、「理解力・思考力・発信力」を伸ばします。これらの力を元にして、生徒たちは「想像力・創造力」を自ら育てていきます。

興味・関心のある分野から、生徒自らがテーマを設定して課題を発見し、学年をまたいで探究活動を展開する



もっと詳しく知りたいあなたへ 動画でチェック!

Miraiゼミ



- CMをプロデュース
 - DNAを取り出そう
 - プログラミング入門
- 例えば… ●ツアープランナーのお仕事 など

教科学習

「教科書を教える」から
「教科書を使って探究する」へ。

パスタブリッジコンテスト

パスタ40本とホットボンドを使って橋を造り、完成した橋の強度を比べて構造体の強さを検討します。
(中3理科)



聖徳太子が政治家として、どのような問題に直面していたか、どのように課題を解決しようとしたかをグループで議論します。
(中2社会/歴史分野)



立体の投影図を説明することで自らの理解を深め、対話の中から思考のプロセスを明確化していきます。
(中1数学)



文章や会話を正しく理解し、自分の考えを正確に相手に伝える力、「ことば」を駆使して対話する技術を身につける

Language Arts



桃太郎の視点から、物語を作り直さない。
例えば… 「僕がいるのは、桃の中だ…」

市郵独自教科『未来』



グループで調査・研究し、成果を発表する

プロジェクト授業

「宇宙プロジェクト」

JAXAによる特別授業に加え、実際に企業や大学で行われている研究について調査し、発表しました。



最前線で活躍する専門家から学ぶ

プロフェッショナル講座

「LINEとネットリテラシー」

(株)LINEから専門の講師を招き、SNS利用におけるコミュニケーションのあり方について考えました。



- テレビ局のアナウンサーやデスクを招いて学ぶ「ニュースリテラシー講座」
- 防災に携わる自治体や地域の専門家を招いて学ぶ「避難所設置シミュレーション」
- プロダンサーを招いてのダンス授業とダンスコンテスト
- YouTuberを招いて学ぶ動画編集技術やインターネットリテラシー など



「10年後の未来予想図」

- 自動運転技術
- 生体認証技術
- ドローンによる輸送サービス
- 先進医療技術 など



一人1台のiPadが
多様な取り組みを
支えます。

2017年度より、iPadを生徒全員に配付。快適なWi-Fi環境のもと、各教科の授業で活用されています。プレゼンテーション用のスライドを作成したり、意見をネット上で共有したりと、使い方はさまざま。さらに、学内ネットワーク「サイバーキャンパス」は生徒と教員だけでなく、生徒同士や学校と家庭をつなぐツールとして、日常的な情報交換にも利用されています。



もっと詳しく知りたいあなたへ 動画でチェック!



文房具としての
iPad

